

一 會社側

會社側ハ依然態度強硬ニシテ社長天野忠一今尚所在  
ヲ籍持シ支配人四宮一野長河ニ當リ事務員及警備員  
ヲ以テ工場内外ノ警備ニ努メツ、アリ

二 勞働者側

表面相當結束強固ナル如ク認めラル、又硬軟兩派ニ  
分レ軟派ハ何レモ病氣其他ニ藉口シ争議團ニ出勤セ  
ス一方社長天野忠一ノ所在探査ニ命命中ニシテ八月  
三十一日工場事務所ニ於テ勞資會見交渉シタル又不  
調ニ終リタリ然レテ漸次裏切者簇出ノ傾向アル為メ  
極力セレカ防止ニ努メ組合ノ廣援ノ下ニ言論文章等  
ヲ以テ相當氣勢ヲ昂ケ結束ヲ固ミツ、アリ

三 警察事故

九月二日午後八時三十分頃友誼團體ノ應援ヲ得テ約  
百二十名一隊トナリ工場正門ニ殺剣シメ、一ゾー歌ヲ  
高唱シ喊声ヲ拳ゲテ事務所ニ投石スル等暴行ノ拳ニ  
出テタルモノアルヲ以テ左記六名検束ノ上解散セシ  
メタリ

検束者名

- 大竹一郎 篠崎貞藏 日向野喜一
- 石山信雄 千葉 律 篠畑 誠
- 右及申(通)報候也